

動物大野球戦 (1949)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 11分

初公開日 1949/12/

公開情報 東宝教育映画部

【解説】

日本動画社と東宝教育映画部が製作した、動物たちを擬人化したスポーツアニメ。

ここは緑の森野球場。そこでは乱暴者のゴリラ軍と、動物混成軍の野球試合が行なわれていた。怪力を誇るゴリラ軍は序盤から圧倒的で、試合は一方向的な流れのまま終盤に至ってしまう。客席では、こんな試合の流れを不愉快がった飴屋が興奮。売り物の飴を周囲にまき散らす。それを食べるゴリラ軍たち。だがその飴のベトベトが、ゴリラたちの手足に絡まってきた。動物軍のメンバーたちは、最後の最後で思わぬチャンスを迎えるが!?

ナンセンスコメディの要素もある小品。監督（演出）は、ともにのちに初期の東映動画（東映アニメーション）作品でも活躍の、藪下泰次と熊川正雄のコンビ。

【クレジット】

演出 藪下泰次

熊川正雄

製作 山本善次郎

脚本 桑木良三

音楽 坂本良隆